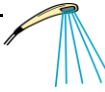


精索静脈瘤・精子採取術 クリニカルパス

様

主治医 _____

クリニカルパス説明看護師 _____

病日	入院日 (/ /)		1病日 (/ /)
	手術前	手術後	退院
観察	手術の前と後に検温をします 		朝に体温を観察します 
	※何か気になることがあれば、医師や看護師にお知らせください(※発熱、疼痛等)	手術後は下記の観察をします ・痛み・ガーゼの汚れがあるか ・足の感覚が戻ったか ・傷は腫れていないか	痛み・出血・ガーゼの汚れがないか観察します
安静度	特に制限はありません 	手術後は下肢が動けば歩行可です。初回歩行は看護師と行います	回診後は、制限はありません 
食事	手術時間によっては入院後食事、水分をとれません 	手術後3時間で水分が飲めます ()時()分～ 手術後5時間で食事をとることができます ()時()分～	朝食がでます 
清潔			創をテープで保護して、シャワーを浴びることができます 
排泄		手術後は尿器を使用して排尿します 下肢が動くようになればトイレまで行くことができます	
処置		看護師によるガーゼ汚染の確認を行います ※看護師の判断にて医師へ確認する場合もあります 	
検査			採血があります 
薬物治療	常用薬は薬剤師が確認します 入院してからは、今まで飲んでた薬は控えてください 		今まで飲んでた薬があれば、再開してください 
	手術前に点滴をします 翌日まで止血剤の入った点滴が4本入ります 手術の後に抗生剤の点滴があります 		点滴を抜きます 止血剤と抗生剤は飲み薬に変わります(退院日から3日間で終了です)
	抗生物質・抗菌薬アレルギー問診票の確認をします	痛みがあれば坐薬を使います 	痛みがあれば、坐薬か飲み薬の痛み止めを使います ※痛い時のために、痛み止めの薬を5回分、お渡しします
説明	入院生活について説明します 手術について説明、手術の同意書を確認します 		『退院療養計画書』に沿って退院後の生活について説明します 退院時に次回外来の予約券をお渡しします 退院後シャワー時の注意点を説明します
指導	入院診療計画書をお渡しします		
目標	オリエンテーションの説明内容が理解できる(手術)	手術後の安静が守れる 合併症がない 痛みのコントロールができる	退院後の生活の注意点がわかる 出血がない

症状・経過によっては、スケジュール通りにならない場合があります。

2007年12月作成(2023年2月改訂)パス委員会承認 聖隷浜松病院 A4病棟